



校長室

INFORMATION



ぎおんばら

下野市立祇園小学校
校長室通信
平成29年3月号

3月



走ってとんでねて食べて元気いっぱいぎおんの子

まもなく、64人の子どもたちが、祇園小学校を巣立って行きます。卒業生に、保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げますとともに、直接・間接的に指導・援助に関わってくださった多くの方々にも厚くお礼申し上げます。

子どもたちは、卒業式を境にして、自立への道をまた一歩大きく踏み出します。卒業式は出口であり、そして、入り口でもあります。そんな卒業式が、今年ももうすぐやってきます。他の学年の子どもたちも、次の学年への一歩を踏み出せるように、1年間のまとめに取り組んでいます。

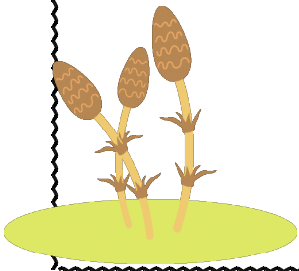
さて、子どもたちは、学年が上がるにつれて、自分でできることが確実に増えていきます。その中には、学力や体力とともに、人とつながる力、コミュニケーション力もあります。

様々な問題に出会ったとき、自分で考え解決できることは、生きていくうえでとても大切なことです。友達と遊ぶなかでは、小さなぶつかり合いが当然おこってきます。しかし、子ども同士で話し合い、折り合いをつけられることが大事で、そういう経験を積み重ねながら、子どもたちは、思考力や判断力がつき、徐々に自立をしていくのだと思っています。

日頃より感じていることですが、子どもは、我々大人が考えるよりけっこうたくましいし、やらせてみると、思ったより何でもできるものです。子どもたちの力を信じて、時には任せることも大切です。また、子どもが失敗しないようにと先回りしてやったりするより、一度や二度失敗してもじっと待ち、ここというときにだけそっと手助けをしてやるということも、必要なことだと思います。真の愛情を持って、子どもを育てていきたいものです。

江戸時代初期の陽明学者である中江藤樹は、「翁問答」で、駄目な育て方の典型として「姑息の愛」をあげています。「姑息の愛」とは、さしあたりの苦勞をさせず、子どもの願いのままに育てることです。一見慈愛のようではありますが、その子は気ままになり、鳥や獣と同じようになるとしています。

例えば、雨の日に、子どもが頼みもしないのに「車で送ってあげるよ」なんて言うことは、決してこどものためにならないというのです。繰り返しますが、家庭、学校とが協力して、「真の厳しさ、真の愛情」を持って子どもを育てて参りましょう。どうぞよろしくお願いいたします。



○6年生を送る会を行いました！

2月27日（月）6年生を送る会が行われました。

今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるため、5年生が中心となって6年生を送る会を開きました。今年度は昨年までとは異なって、メモリアルウォークラリーを中心として行いました。はじめての取り組みのため、児童も職員もわくわくドキドキの送る会となりました。その他には、6年生の思い出スライドショー、6年生に関するクイズを行いました。ウォークラリーの後、在校生から6年生へプレゼントをわたしました。お返しに6年生から在校生へプレゼントもありました。



みんな、6年生とともに楽しい時を過ごすことができました。特に、中心となって企画・準備をしてくれた5年生のみなさんに感謝です。そしてこれまで最上級生として祇園小を引っ張ってくれた6年生のみなさん、ありがとう。

このときの様子は、HPにたくさん写真がありますので、どうぞご覧ください。

○スクールガード感謝のつどいを行いました。

3月1日（水）本校児童の安全な登下校のために、雨の日も風の日も温かく見守ってくださっている、スクールガードの方々に感謝の気持ちをお伝えしました。その後、スクールガードの方々と一緒に下校しました。いつ、何が起こるかかわからない時代です。学校にとって、本当にありがたい存在です。これからも、子どもたちの安全のためにどうぞよろしくお願いいたします。



○6年生が東京へ社会科見学に行ってきました！

2月21日（火）6年生が東京へ社会科見学に行ってきました。今回は、国会議事堂と国立科学博物館の見学でした。当日は、国会議事堂は大勢の見学者で混雑していたせいか、残念ながら参議院の国会議事場の中には入れませんでした。議場の外からは中をよく見る事ができました。また、開会式当日、天皇陛下が議事堂にお着きになるとまずお入りになる、御休所も見学する事ができました。この御休所は、当時の建築、工芸の粋を結集した物で、議事堂の中で最も華麗な造りになっているそうです。普段は国会中継など、TV放送でしか見たことのない場所を実際に見、歩くことで子どもたちは日本の政治の中心を実感したようでした。

国会議事堂を後にして、次は上野の国立科学博物館へ向かいました。そこで、恐竜の巨大な全身の化石や様々な動物の化石に圧倒され、宇宙や様々な物理、自然現象について、学習する事ができました。貴重な資料もたくさんあり、みんな熱心に見学していました。



○カンピくんカップ市内小学校交流キンボールスポーツ大会が行われました。

2月12日（日）、市で初めてキンボールスポーツ大会が開催されました。市内の全小学校が参加し、優勝を目指し精一杯戦いました。本校からは、5年生、4年生で3チーム出場しました。この大会に向け、選手達は、昼休みや業間等猛特訓して頑張っていました。惜しくも決勝進出はかありませんでしたが、練習の成果を存分に発揮し、どのチームも堂々とした戦いぶりで、応援していてとても感動しました。

キンボールスポーツは、大人も子どもも楽しめるし、男女の性差もあまり関係なく、臨機応変な作戦が重要となるスポーツです。ぜひ、本校でもたくさんの子に興味をもって取り組んでもらいたいと思います。選手として活躍してくれた皆さん、本当によく頑張りました。また、応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



○創立記念集会を行いました。

2月9日（木）本校創立29周年記念集会を行いました。その日は、児童会を中心に祇園小クイズを行ったり、給食では創立記念献立で「祇園パン」が提供されたりしました。昨年までの祇園パンは、おやきのようなものですが、今年は写真のようにふくらしたパンで中にツナが入ったものでした。味は、保証済みです。いよいよ来年は、創立30周年です。既に、記念行事の準備に取りかかっているところです。

P.T.A役員の方々にも、記念行事については、準備等大変お世話になります。子どもたちへは、本校の伝統を継承しつつ、みんなの力でさらに祇園小を発展させていきたいと思います。本校のさらなるステップアップに向けて学校、保護者、地域で協力できれば幸いです。



○感謝の会を開いてくれました！

3月6日（月）6年生が、日頃お世話になっている先生方への感謝を込めて「感謝の会」を開いてくれました。6年生から先生方への感謝の言葉の後、歌と合奏が披露されました。特に、八木節合奏は、練習の後が感じられる素晴らしい演奏でした。最後に、先生方一人一人に心のこもった色紙が手渡されました。

短い時間でしたが、心がこもった感謝の会となりました。先生方も、この会のおかげで日頃の疲れも吹き飛んでしまったことでしょう。6年生の気持ちがとても嬉しく感じられた瞬間でした。



○ヴォータックソフトボールを使って投力強化を図っています。

ヴォータックソフトボールとは、写真（右）のスローイングに適した笛付楕円ボールのことです。ボールが速く上手く飛ぶとヒューヒューと音が鳴ります。このボールは子どもたちに大人気で、昼休みには体育委員の児童を中心に、投げる練習会を持ちました。大勢の児童が楽しそうにチャレンジしていました。楽しみながら投力がつけばいいなと思っています。

